

POLAND ポーランド POLAND 映画 POLAND セレクションII

いま注目の女流監督が“家族”を問う

—— ドロタ・ケンジェジャフスカ監督 ——



『木洩れ日の家で』

©PIONIWA FILM INC.



『僕がいない場所』

©2005 Dream Entertainment Inc.

新作ドキュメンタリー日本初公開 / 2監督が来場



ワークショップ
「名匠たちの
映画づくり」
無料

『モルトケ』のW・チェホフスキ監督がワイグダ・ケンシロフスキ監督らポーランドの巨匠の作品を例に分析・解説する。



チェホフスキ監督

『コヴァルスキ家の歴史』『モルトケ』(2本)

ポーランド監督が指導、学生たちが競って撮った
ドキュメンタリー映画3本 **道内初・特別上映**

(当日券のみ・3本で500円)

『D』『世界の夜明けから夕暮れまで』

●ベラルーシ・ミンスク篇 ●ウクライナ・キエフ篇 ●日本・東京篇

5月5日^土～6日^日
北大学術交流会館

札幌市北区北8西5 北大正門入って左

前売券は北大生協、市内主要プレイガイドなど

(A) (B)	一般 前売1000円 当日1200円
(C)	シニア 前売1000円 当日1000円
(D)	学生 (前売券なし) 当日500円
(D)	一般・シニア・学生 当日500円

主催：ポーランド現代映画セレクションII実行委員会
(北海道ポーランド文化協会、札幌映画サークル)

協賛：駐日ポーランド共和国大使館 後援：札幌市、札幌市教育委員会

予約／問合せ先：札幌映画サークル
電話・ファクス 011-747-7314





『木洩れ日の家で』 Pora umierać

2007年/104分/ドロタ・ケンジェジャフスカ監督

モノクロームの映像美を追求した画面に、老婦人の独り生きる姿——。若き日の甘美な思い出、息子との葛藤、近隣とのかかわり、そして忍びよる人生最後のとき。名女優の卓越した演技とともに贈る、現代ポーランド映画の傑作。



『僕がいない場所』 I am / Jestem

2005年/98分/ドロタ・ケンジェジャフスカ監督

孤児院を脱走した少年がたどり着いた母の家。そこは「僕がいない場所」だった。母を慕う幼さ、空き缶拾いで食費を稼ぐ健気さ。孤独な子供たちの姿を、川辺の町の抑えたカラー映像とマイケル・ナイマンのピアノが浮き出させる。



『コヴァルスキ家の歴史』 Historia Kowalskich

2009年/60分/アルカティウシュ・ゴウェンピエフスキ監督 (来場挨拶)、マチェイ・パヴリツキ監督

ナチス支配下、ユダヤ人を救い、命を落としたポーランド人一家の物語。ドキュメンタリーの巨匠が貴重な目撃証言をカメラに収め、ドラマチックな再現映像を駆使して、歴史に埋もれた小さな村の真実をよみがえらせた。



『モルトケ』 Moltke

2011年/38分/ヴァルデマル・チェホフスキ監督 (来場挨拶・ワークショップ)

こんなドイツ人もいた——ヘルムート・フォン・モルトケは反ナチス抵抗運動に加わり、ゲシュタポに逮捕、射殺される。彼とクライザウ・グループに関する映像ポートレート。ワークショップ講師自身の作品。



特別上映

『世界の夜明けから夕暮れまで』

The World From Dawn Till Dusk

東京、北京、モスクワ、キエフ、ミンスク。2011年の夏、世界5都市で映画を学ぶ学生たちがポーランドを代表する映画人の指導のもと、それぞれの街と人々の暮らし、表情、人生観を捉えたドキュメンタリー競作5篇。今回は3篇を選んで上映します。



ベラルーシ・ミンスク篇

若者たちがベラルーシの首都ミンスクを疾走する。アクロバティックに壁を登り、バク転しながらさまざまな場所を通り過ぎていく。その傍らに見えてくる暮らし、家族、孤独…(39分)



ウクライナ・キエフ篇

ある晴れた夏の日の午後、ドニエプル川の遊覧船で休日を楽しむキエフの人々。時に楽しく、時に深刻な会話とともに、さまざまな人生が船上でクロスする。(44分)



日本・東京篇

日本の朝はラジオ体操とともに動き出す。3.11の避難所、被爆をテーマにした演劇、鎮魂の歌声から日暮れの精霊流しへと、イメージの連鎖も試みられている。(40分)

5
(土)

- 10:30~12:10 Bプロ 『僕がいない場所』
- 12:30~14:15 Aプロ 『木洩れ日の家で』
- 14:45~15:00 舞台挨拶
『コヴァルスキ家の歴史』のA・ゴウェンピエフスキ監督
『モルトケ』のW・チェホフスキ監督
- 15:00~16:40 Cプロ 『コヴァルスキ家の歴史』『モルトケ』
- 16:40~18:10 ワークショップ「名匠たちの映画づくり」
『モルトケ』のW・チェホフスキ監督によるポーランドの名匠、ワイダ、ケンシロフスキらの作品分析と解説

6
(日)

- 10:30~12:15 Aプロ 『木洩れ日の家で』
- 12:30~14:10 Bプロ 『僕がいない場所』
- 14:45~15:00 舞台挨拶
『コヴァルスキ家の歴史』のA・ゴウェンピエフスキ監督
『モルトケ』のW・チェホフスキ監督
- 15:00~16:40 Cプロ 『コヴァルスキ家の歴史』『モルトケ』
- 16:50~18:50 Dプロ 『世界の夜明けから夕暮れまで』
●ミンスク篇 ●キエフ篇 ●東京篇

※ 開場は両日とも午前10:00 ※ 各プロ完全入替え制

●ネット・クーポンもご利用ください

「札幌映画サークル」でHPを検索し、この上映会クーポン券をダウンロードしてください。ご持参の方は当日会場で前売り券を購入できます。

